


平成18年10月6日
独立行政法人海洋研究開発機構

地球深部探査船「ちきゅう」下北半島東方沖掘削試験について（速報）
～掘削作業の一時中断について～

海洋研究開発機構（理事長 加藤康宏）の地球深部探査船「ちきゅう」は、下北半島東方沖（八戸市北東沖約 100km）の試験・訓練海域（)において、掘削試験を継続中ですが、本日午前5：30 海底下647m地点を掘削中に廃泥水処理装置（※1）に不具合が発生したため掘削作業を一時中断しています。現在、船上において原因究明を行っています。

また、現場海域に低気圧の接近が予測されるため、緊急離脱が出来る状態で荒天待機を実施いたします。

※ 1 廃泥水処理装置：ライザー掘削で使用した泥水と掘削屑等を分離し、不要となったものを濃縮、乾燥して廃棄物とする装置

お問い合わせ先

独立行政法人海洋研究開発機構

（「ちきゅう」、掘削試験について）

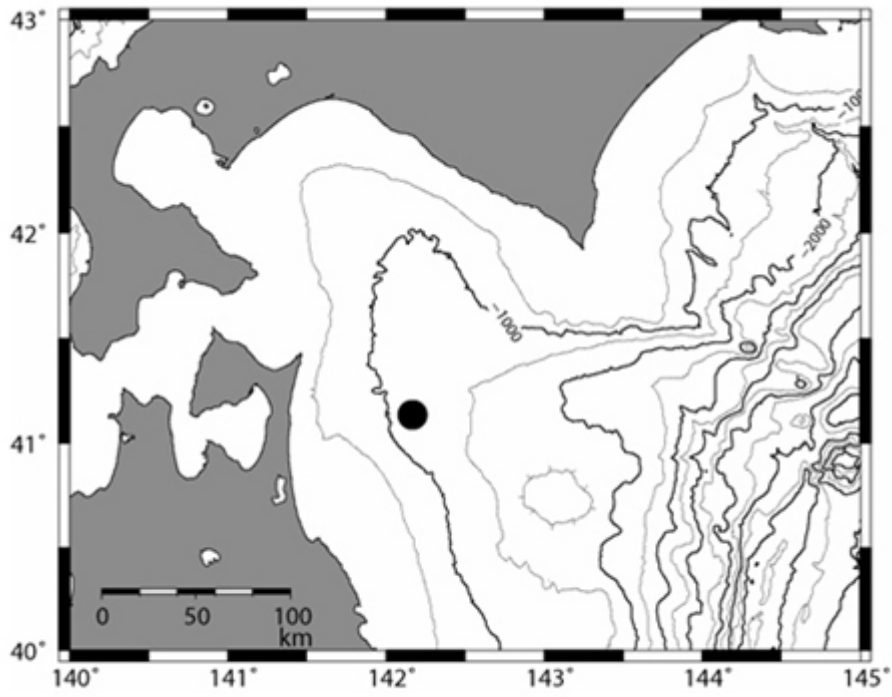
地球深部探査センター

企画調整室長 田中 武男 TEL：045-778-5640

（報道について）

経営企画室

報道室長 大嶋 真司 TEL：046-867-9193



(圖) 下北半島東方沖試験・訓練海域図←